

『AI の進化と大学教育の未来

～AI 時代における学びの自律性を考える』

AI 技術の急速な進化は、大学教育に新たな可能性と課題をもたらしている。今後、学生の質問に対する即時回答や学習アドバイスの提供、学生が自身のペースで学習を進められるような個別最適化された学習支援等、学生の自律的な学修を後押しすることに資する AI 活用の可能性が益々増大する一方、レポート作成や課題作成等における AI 活用の是非や係る成績評価の取扱い等、直近では、現実的かつ深刻な課題として認識されるようになってきました。

AI リテラシーの修得は勿論のこと、AI をエージェントとして活用することが避けられない今日、教職員及び学生が AI 技術の特性を正しく理解し、教育の現場においても適切に活用することが求められます。

本フォーラムでは、AI の進化が大学教育に与える影響や今後期待される効果などについて、多角的に検討し、教育現場において AI の進化を捉えつつ、学生の自律的な学修をいかに確保し、促進するかについて議論します。

同フォーラムは全学的な FD・SD 活動の一環（機会）としても捉えていますので、皆さまぜひご参加ください。

日 時：2025年 7 月2日（水）15:30～17:10（受付開始 15:10～）

会 場：2 号館 201 教室（ハイレックス教室）

対象者：本学の全教職員（非常勤講師を含む）、学生

他大学教職員（福岡市西部地区五大学連携、福岡未来創造プラットフォーム等）

時間	項目・内容
15:30～15:35	開会挨拶・フォーラムの趣旨説明（AI の進化と大学教育における課題など） 西南学院大学副学長（教育・研究担当） 北垣 徹
15:35～16:05	基調講演（AI 技術の最新動向と教育への効果等について） 九州大学大学院システム情報科学研究院教授 島田 敬士※
16:05～17:05	ディスカッション・質疑応答 九州大学大学院システム情報科学研究院教授 島田 敬士 データサイエンス教育主任・人間科学部准教授 井手 順子 進行：西南学院大学副学長（教育・研究担当） 北垣 徹
17:05～17:10	閉会挨拶・総括 西南学院大学副学長（教育・研究担当） 北垣 徹

※島田敬士氏プロフィール

2007 年、九州大学大学院システム情報科学府、知能システム学専攻博士後期課程修了。同年、九州大学大学院システム情報科学研究院助教。2013 年、九州大学基幹教育院准教授、2015 年科学技術振興機構さきがけ研究者、2017 年、九州大学大学院システム情報科学研究院准教授、2019 年から大学院システム情報科学院教授。九州大学情報基盤研究開発センター（兼任）、九州大学データ駆動イノベーション推進本部 LA 部門長、九州大学ラーニングアナリティクスセンター・センター長。研究テーマは、画像処理、パターン認識、ラーニングアナリティクス、ビッグデータ解析等